

小5

中学受験 算数

ふつう

こたえ

名前

数列

____ 月 ____ 日

1 等差数列の○番目と和 基本

次の問いに答えなさい。

- (1) 14、19、24、29、… のように、はじめの数から一定の数ずつ大きくなる数の列があります。13 番目の数は何ですか。

$$14 + 5 \times (13 - 1) = 74 \quad \text{答え } 74$$

- (2) 14、20、26、32、… のように、はじめの数から一定の数ずつ大きくなる数の列があります。はじめから 22 番目までの数の和はいくつですか。

$$14 + 6 \times (22 - 1) = 140 \quad (14 + 140) \times 22 \div 2 = 1694 \quad \text{答え } 1694$$

2 階差数列・分数の列・共通する数・三角数と四角数 標準

次の問いに答えなさい。

- (1) 5 から始まり 5 ずつ大きくなる数の列と、1 から始まり 4 ずつ大きくなる数の列があります。2つの数の列に共通する数を、小さいほうから並べたとき、5 番目の数は何ですか。

$$5 \times 4 \div 1 = 20 \quad 5 + 20 \times (5 - 1) = 85 \quad \text{答え } 85$$

- (2) 1、3、6、10、15、… のように、●を三角形の形に並べたときの個数が並ぶ数の列(三角数)があります。11 番目の数は何ですか。

$$11 \times (11 + 1) \div 2 = 66 \quad \text{答え } 66$$

できた

/ 4問

